

「SpectraView」リアルタイムFFT解析パッケージの価格構成は？

SpectraView
T E A C用リアルタイムFFT解析パッケージ

自動車、重電、家電製品等



リアルタイムレコーディングユニットLX - 110

最大32チャンネル(本体16チャンネル+拡張ユニット)

使用機器 / 標準価格例について(パソコンは別途必要)

LX - 110 8チャンネル入力ベースモデル 電圧入力アンプ内蔵、100BASE-TX 付き	¥700,000
リアルタイムFFT解析パッケージ 「SpectraView」VER2	¥218,000
現地立会費用 地区により8~15万円	別 途
合計 金額(税なし)	¥918,000

使 用 O S	Windows 10 / 8 / 7
C P U	Core i 3 以上
必 要 メ モ リ ー	2GB 以上
ハードディスク容量	(計測時間、チャンネルにより決定)
デ イ ス プ レ イ	カラーXGA(1024×768)以上
プ リ ン タ	Windows対応プリンタ
インターフェース	イーサネット

* 詳細は当社又はTEAC代理店にお問い合わせ下さい。

電圧入力アンプ以外
にICP入力アンプ
(アンプ内蔵センサ)
も装備可能です。

自動車・産業機械・家電製品等における振動データ収録やリアルタイムFFT解析が簡単にできます。

- ・最大32点の高速波形データを収集しながら、リアルタイムにFFT解析が可能です。
- ・マニュアル、ワンショット、リピートトリガー計測で、3チャンネルのAND/OR条件を指定できます。
- ・TY、XY、バークラフ、4チャンネルFFTグラフのリアルタイム表示が可能です。
- ・計測条件は複数保存することができるので、繰り返し行なう試験も簡単に操作できます。
- ・ハンマリング試験(多チャンネル伝達関数:FRF)もできます。

解析工数の大幅な削減ができます。

- ・計測データ呼び出して、TY、XY、FFTグラフ表示を始め、FFT3次元、カラーコンターンの表示や印刷、波形演算、フィルタ処理、アベレージング、音声再生、テキストファイル変換等、多彩な解析機能を行なえます。
- ・画面イメージをクリップボードに出力でき、EXCELやWORDに貼り付けられるので、報告書作成にも便利です。
- ・後処理回転トラッキング解析をオプションでご提供します。
- ・お客様のご要望により、有償でパッケージの改造を行います。詳しくは当社にお問い合わせ下さい。

Spectra View で解析した画面例 : 後処理FFT3Dグラフ

表示するファイル
を選択

スライダーで時
間を移動させる

